

UEVO fige straight





幅広い髪質に対応できるストレートシリーズ

デミ コスメティクスの最新の研究から、
パーマの還元剤によって、毛髪に対する浸透性が異なることを解明しました。
そのメカニズムを元に還元剤の特性を活かすことで、
より幅広い髪質に対応することが可能となりました。
太い髪質に求められる、しっかりクセを伸ばし、ボリュームダウンできるストレートから、
細い髪質に求められる、ふんわり自然なストレートまで、
幅広い髪質に対応できる「UEVO fige straight」が
さまざまなストレートスタイルをサポートします。

すばらしいパーマ時代の到来を感じさせる 「UEVO fige straight」誕生です。

※「fige」とは、fine(すばらしい)とgeneration(パーマの時代)からの造語です。

還元剤による浸透性の違いについて

● チオグリコール酸

チオグリコール酸は毛髪内部への浸透性が高く、間充物質まで作用します。浸透性が高いため、強いクセに有効ですが、毛髪への負担も大きくなります。

● システイン

システインは毛髪内部まで浸透しますが、間充物質にはあまり作用しません。強いクセには不向きですが、ダメージを低減できます。

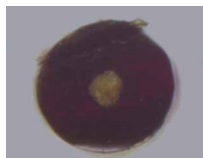
● システアミン

システアミンもシステイン同様に毛髪内部まで浸透しますが、間充物質にはあまり作用しません。強いクセには不向きですが、ダメージを低減でき、低pHでもすばやく作用します。

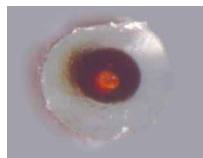
● 実験データ

染色した白髪に薬液を作用させると、還元剤が浸透した部分は消色します。透明な部分が多いほど還元剤が浸透し、軟化が進行していると考えられます。

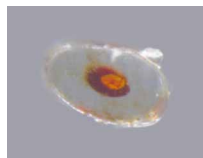
● 白髪を染色した毛髪
(還元処理前)



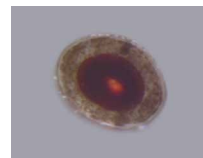
● 太毛にチオグリコール酸
を使用



● 細毛にチオグリコール酸
を使用



● 細毛にシステアミン、
システインを使用



還元剤による浸透性の違いを活かすことで、幅広い髪質に対応することができます。



商品特徴 1. 幅広い髪質に対応

還元剤の特性を活かすことで、太い～細い毛髪まで対応可能。

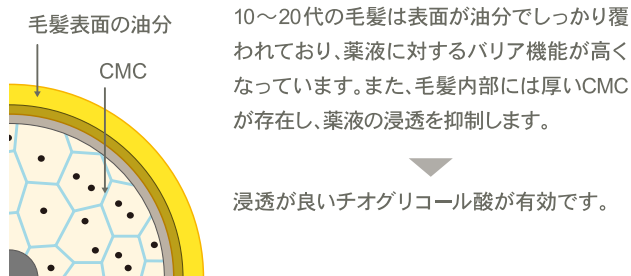
細く、クセのある毛髪や加齢で弾力やコシがなくなった毛髪にチオグリコール酸を使用すると、内部まで作用し過軟化されることで、弾力がなくなってしまいます。システアミンの場合は、内部まで作用しにくいいため適正な軟化になります。



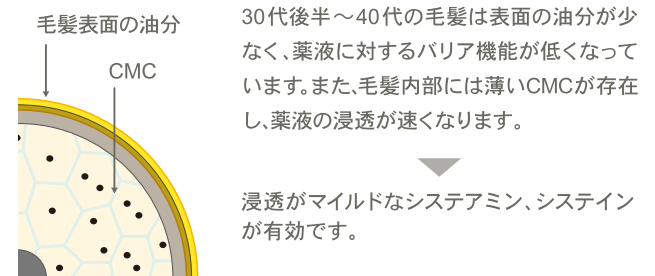
年齢による髪質の違いで重要なのは毛髪表面の油分とCMC*。

※CMCは「Cell Membrane Complex」の略で、「細胞膜複合体」と呼ばれており、薬剤の通り道となる部分です。

● 10～20代の毛髪



● 30代後半～40代の毛髪

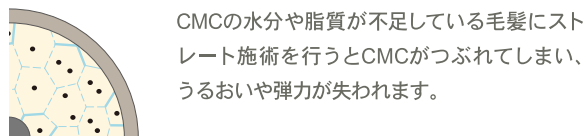


年齢による髪質の特徴に合わせて、還元剤のアプローチを変える方法が有効です。

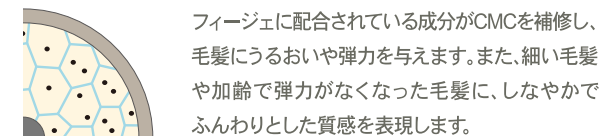
商品特徴 2. 特徴成分

CMCを効果的に補修することで、しなやかでふんわりとした質感を表現。

● 一般的なストレート施術



● フィージェでCMCを補修しながらストレート施術



特徴成分



ユズセラミド
(ユズ果実エキス)

ユズ由来の天然水溶性セラミドです。髪に油分を補給し、うるおいたしなやかさを与えます。また、CMCを補修します。



**マカデミア
ナッツバター**
(マカデミアナッツ脂肪酸
フィトステリル)

マカデミアナッツ由来の油です。CMCを補修し、髪にうるおいを与えます。また、アイロンによる熱ダメージを抑えます。



EMP
(加水分解卵殻膜)

卵の殻の内側にある薄皮から得られる成分です。コルテックスやCMCにケラチタンパクを補給し、髪に弾力を与えます。



**加水分解
ケラチン(羊毛)**
(加水分解ケラチン液)

羊毛のケラチタンパクを加水分解して得られる成分です。間充物質のS-S結合を補給し、髪に弾力を与えます。



ウェーボ フィージェ ストレート ラインナップ : 医薬部外品

1 剤

ST150X

軟化が速く頑固なクセもしっかり伸ばし、サラサラなストレートに仕上げます。

1 剤 :

チオタイプ 高温整髪用アイロンを使用するコールドニ浴式縮毛矯正剤



1 剤

ST120X

強いクセをしっかり伸ばし、ダメージを抑えながら、やわらかく自然なストレートに仕上げます。

1 剤 :

チオタイプ 高温整髪用アイロンを使用するコールドニ浴式縮毛矯正剤



2 剤

TiOX

ST150X、ST120Xの共通 2 剤です。

2 剤 :

チオタイプ 高温整髪用アイロンを使用するコールドニ浴式縮毛矯正剤用過酸化水素タイプ



1 剤、2 剤の組み合わせ

1 剤	2 剤
ST150X	TiOX
ST120X	

ウェーボ フィージェ ストレート ラインナップ : 化粧品

CAT90 CREAM

細毛・軟毛のクセに対応。ふんわりとしたストレートスタイルに仕上げます。

システアミン・チオタイプ



CAC60 CREAM

ダメージしている細毛・軟毛のクセに対応。ふんわりとしたストレートスタイルに仕上げます。

システアミン・シスタイプ



CA30 CREAM

既ストレート部分やハイダメージ毛に対応。ダメージを抑えながら、ふんわりとしたストレートスタイルに仕上げます。

システアミンタイプ



AFTER CREAM

アフタークリーム

化粧品用の共通ブром酸タイプのアフタークリーム(2液)です。

ブром酸タイプ2液



サポートアイテム

炭酸バッファー

残留アルカリや施術残臭を低減させる、炭酸水のバッファー剤をつくるタブレット。

加水分解卵殻膜(毛髪保護成分)
ユズ果実エキス(保湿成分) 配合

4g×24個入





プロセス

01. カウンセリング・毛髪診断(ドライ)

髪がドライの状態
トップ、サイド、ネープの
3ヶ所で髪の太さ、硬さ、クセの
度合いをチェックします。
更に、視覚、触覚、髪の履歴によって
ダメージの度合いを診断します。



Before

ドライの状態

02. プレシャンプー

頭皮をこすらないように軽くワンシャンプーし、タオルドライします。

03. 毛髪診断(ウェット)

ウェットの状態でもクセの度合いがどのように
変化するかをチェックします。



ウェットの状態

04. 前処理剤塗布 「コンポジオ」 「コンポジオプロ」使用

ダメージ部位に使用します。髪の長さ、量、ダメージレベルなどに
応じて使い分けてください。

コンポジオ
CMCコンポジオ
コルテックス

05. 1剤塗布

クセの度合い、髪の太さ、ダメージレベルによって薬剤を選定し
ます。選定した1剤を必ず根元から1cmあけて塗布していきます。
クセの強い部分(ネープなど)から塗り始めます。

標準使用量：80g

(髪の長さ・量・ダメージレベルなどに応じて調節してください)

06. 放置タイム

髪の状態によって放置時間を設定します。

ダメージレベルに大きく差がある場合は、時間差塗布で
放置時間を調整します。

ST150X、ST120X：室温3～20分

CAT90 CREAM、CAC60 CREAM、CA30 CREAM：室温1～20分

07. 軟化チェック

サイド、後頭部、ネープの髪が太い3ヶ所で行います。
さまざまな軟化チェック方法を組み合わせて確認します。



曲げて弾力を確認する方法

結び目をつくり、髪の戻りで
確認する方法コムテールに巻きつけ
指を離れたときに輪の形
の戻りで確認する方法

※特に、CAT90 CREAM、CAC60 CREAM、CA30 CREAMの場合は、
上記チェック方法と併せてコーミングし、クセの伸びを目視でチェック
する方法がおすすめです。

08. 中間水洗

ぬるま湯で力を加えないよう、よくすすぎ、タオルで水気を十分ふき
取ります。

[医薬部外品タイプ]

そのままドライに進みます。

[化粧品タイプ]

CAT90 CREAM、CAC60 CREAM、CA30 CREAMの場合は、中間水洗
後、「ウェーボ BF Cream」または「炭酸バッファー」で処理します。

■「ウェーボ BF Cream」の場合

適量を髪全体になじませ、1～2分放置後、お湯で十分にすすぎます。

■「炭酸バッファー」の場合

適温のお湯150mLを専用の容器に入れ、1錠投入します。

1～2分放置後、髪全体にかけ流し、その後十分にすすいでください。

※炭酸ガスが発生しますので、必ず専用の容器を使用し、密閉容器は
使用しないでください。



■ウェーボ BF Cream 1,100g
生体酸のバッファー効果で残留ア
ルカリを中和するクリームタイプの
酸リンス剤。

加水分解卵殻膜(毛髪保護成分)
PCA[®]リンゴ酸・コハク酸(pH調整
成分) 配合
※PCA-Na



■炭酸バッファー 4g

プロセス

09. ドライ

タオルドライをしっかりと行い、やさしく乾かします。
毛流れに逆らうとテンションがかかるので
注意してください。90%程度ドライします。

10. アイロン操作

160～180℃を基本に、スライス幅は1～1.5cmで根元から中間まで
スルーしていきます。(温度設定はダメージによって調整します)スライス
は頭皮に対して直角にとり、スライス
とアイロンが平行になるようにス
ルーします。毛先は140℃以下の温度
に設定し、3～5パネルをまとめてや
や内巻きになるようにスルーします。



アイロン操作

11. 2剤塗布・放置

根元から毛先までムラなく塗布します。

標準使用量：80g

放置タイム：TiOX：室温5～10分
CAT90 CREAM、CAC60 CREAM、
CA30 CREAMの場合、
AFTER CREAM：室温10～15分

12. お流し&後処理剤塗布

薬剤をしっかりと洗い流します。

その後「ウェーボ BF Cream」を髪全体になじませ、1～2分
放置後、お湯で十分にすすぎます。

また、必要に応じてトリートメントで質感調整を行います。

13. フィニッシング

スタイルに合わせ、デミ スタイリング
シリーズで仕上げます。



After

薬剤選定の目安

※あくまで薬剤選定の目安です。クセの種類、ダメージレベルによって薬剤選定は変わる場合があります。

また、ダメージに応じて適切な前処理を行い、施術してください。

クセ (強)	CAT90 CREAM	ST120X	ST150X
	CAC60 CREAM	CAT90 CREAM	
	CA30 CREAM	CAC60 CREAM	
クセ (弱)			
	細毛	普通毛	太毛

医薬部外品

< 1 剤 >

ウェーボ フィージェ ストレート ST150X / ST120X (チオタイプ 高温整髪用アイロンを使用するコールドニ浴式縮毛矯正剤) 各 400g

< 2 剤 >

ウェーボ フィージェ ストレート TiOX (チオタイプ 高温整髪用アイロンを使用するコールドニ浴式縮毛矯正剤過酸化水素タイプ) 400g

化粧品

ウェーボ フィージェ CAT90 CREAM / CAC60 CREAM / CA30 CREAM / AFTER CREAM 各 400g

ウェーボ フィージェ 炭酸パッファー 4g×24 個入

ウェーボ BF Cream 1,100g

(本品をご使用になる前に)

- 必ず使用説明書をよく読んで正しくお使いください。
- お客様にはその日の体調など、必ず問診を行い、過去にかぶれなどのアレルギー症状を起こした方には使用しないでください。
- パーマとカラーの施術は、1週間以上期間をあけてください。

COMPOSIO LINE UP

ウェーブデザインをサポートするコンポジオシリーズ

幅広いダメージ・技術への対応力アップが可能な前後処理剤。

「コンポジオ」「コンポジオプロ」

化粧品



コンポジオ
CMC



コンポジオ
コルクテックス



コンポジオプロ
CMC-デルタ



コンポジオプロ
CMC-ベータ



コンポジオプロ
CX-ケラチン



コンポジオプロ
CX-マトリックス

ダメージケアをするだけでなく、パーマやヘアカラーをより長く楽しむために。

「コンポジオ ヘアケア」

化粧品



CXリペア
シャンプー



CXリペア
トリートメント



CXリペア
トリートメント
ディープ



CMCリペア
シャンプー



CMCリペア
トリートメント



CMCリペア
トリートメント
ディープ

DEMI

デミ コスメティクス <http://www.demi.nicca.co.jp>
デミ サロン相談室 ☎0120-68-7968 月～金 AM9:00～PM5:00 (祝祭日は除く)